

チーム えがお



《学校教育目標》『自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成』
 ☆「かしく」自ら学ぶ子 ☆「やさしく」心豊かな子 ☆「たくましく」やりぬく子

発行者:校長 岡田 達也

～ えがお かがやき かんばる 学校 けんえんだん 「チーム北川」～

しっかりと自分を見つめ直すことは 成長への近道!

本校では、学校生活の中で、子どもたちに身につけてほしいこと、大切にしてほしいことを『A B C Dの原則』(あたりまえのことを ばかにしないで ちゃんとする人が できる人です!)として提示してきました。A B C Dの原則は、指導する側が具体的な姿を示し、その必要性を子どもたちと一緒に確認し、全校で取り組むものです。北川小学校の子どもたちにしっかりと根つき、伝統として受け継がれていく姿にしなければなりません。そのために、子どもたちも、教職員も、みんなが力を合わせて取り組んできました。

A B C Dの原則は、教師が一方向的に指導すれば定着する(=いつもできる)ような簡単なことではありません。日々の学校生活すべてにかかわるもので、子どもたち一人一人の意欲や努力と、できたかどうかの自己評価・他者評価と、友達や教職員、保護者のみなさんの励ましや協力(支え)がなくては実現できないものです。子どもたちが、①A B C Dの原則が自分にとっても、集団にとっても必要であることをきちんと理解し、②それに照らして自らの日々の姿を見つめ直し、③今現在の自分はどうかを把握し、④これから具体的に何に取り組まなければならないのかを明確にもつ、ことが重要です。

こうしたことから、授業場面を中心に「きたがわ『学び』のA B C D」、「聞き方のA B C D」、「話し方のA B C D」について、子どもたちに自己評価をさせることにしました。

《定着しつつある姿:「ほとんどの子が達成できた」》

☆始めと終わりのあいさつをきちんとする。 ☆下敷きを引いて書く。

☆ものさしを使って線を書く。 ☆学習のめあてとまとめをきちんと書く。

《まだまだ定着に時間がかかる姿:「ほぼ半分の児童がまだ達成できていない」》

★チャイムが鳴り終わるまでに席に着いたあと、静かに自習をして待つ。

★正しい姿勢で学習する。 ★気持ちのよい返事をする。 ★授業の最後に振り返りをする。

★順序立てて話す。 ★話す人に目と心を向けて聞く。 ★自分の考えと比べながら聞く。

★聞こえないとき、分からないときは、問い返す。

全体的には定着しつつありますが、特に「人の話を最後まできちんと聞く」ことの指導が必要だと考えています。一般的には「聞く」(=受動的で自然に耳に入る、ただ単に聞く)と書きますが、学校教育の意味合いから言うと「聴く」(=注意深く、積極的に耳を傾ける、心で聞く)という漢字が当てはまります。「聞く」行為は、よりよい人間関係をつくる基本とも言えます。学校では、これからもていねいに指導していきたいと思えます。



陸上運動記録会めざして 「努力」のたし算!

10月20日(木)の午後、笠岡陸上競技場において笠岡市内学童陸上運動記録会が開催され、5・6年生の代表選手が出場します。そのため、9月末から放課後に陸上練習を行っています。6年生が中心となって、100m走、60mハードル走、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げに分かれて練習しています。

あと1週間で本番となりますが、出場する子どもたちは自己記録の更新を目指して、努力しているところです。努力のたし算を大切に、学校教育目標の「たくましく」やりぬく子の如く、最後までがんばってほしいと思えます。そして、記録更新だけではなく、北川小学校の代表としてふさわしい態度で記録会に臨んでくれることを期待しています。応援をよろしくお願いたします。

【お知らせ】

既にご報告していますように、台風18号の影響により10月5日(水)・6日(木)に予定していた6年生の修学旅行を延期いたしました。笠岡市連合修学旅行団10校及び旅行業者で話し合い、**12月12日(月)・13日(火)に実施**することといたしました。子どもたちや保護者の皆様には、多大なるご心配をおかけいたしました。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

6年生保護者の皆様には、昨日13日(木)に日程変更の通知文をお送りしております。